

火災件数最少を記録しました！！

平成30年の石神井消防署管内の火災発生件数は42件、焼損床面積は64㎡、傷者は3名で昭和40年の開署以来最少を記録し、5年ぶりの死者0名となりました。（表1参照）

次に、石神井消防署の過去5年間の火災原因の割合を見ると、「電気」が年々増加し、平成30年は12件で全体の30%を占め火災原因の第1位となりました。次いで「たばこ」が第2位、「放火」が年々減少傾向にあり第3位となっています。（表2参照）

全国的には火災が多く発生しているので、地域住民の皆様方は引き続き住宅防火対策を行ってください。詳しくは、当署ホームページ内をご覧ください。



表1 石神井消防署管内の過去5年間の火災発生状況

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
火災件数	85件	87件	69件	63件	※42件
焼損床面積	286㎡	467㎡	329㎡	102㎡	※64㎡
死者	1名	2名	3名	2名	0名
傷者	9名	16名	18名	18名	※3名

※開署以来最少記録

表2 石神井消防署管内の過去5年間の火災原因

